



じどう  
児童のみなさんへ

こんしゅう あき かん きおん  
今週は、やっと秋のおわりを感じさせる気温でした。かぜをひいてしまったとか、たいちょうをくずしてしまったという人はいませんか？これからどんどんさむくなるので、てあら ちやくよう じゅうぶん すいみん えいよう き  
手洗い・うがい・マスクの着用・十分な睡眠と栄養に気をつけて、げんき  
元気にすごしましょう。

きょう ねんせい えんぎ  
さて、今日は、5・6年生のフラッグ・クロスの演技“Challenge to the future”  
はっぴょうかい  
の発表会がありましたね。あいにくのくもり空で気温も低い中、5・6年生の  
みなさんははんそでのたいそうふく えんぎ  
みなさんは半袖の体操服で演技をしてくれました。5・6年生のみなさんは、当  
たりまえのようにたてとよこ れつ  
たり前のように縦と横の列をそろえていましたが、はたをあげてはた さき み  
はたをあげて旗の先を見なが  
らたて れつ よこ れつ  
ら縦の列と横の列をそろえて並ぶことは、とてもむずか わざ ひとりひとりが、  
いしき も  
「前の人と合わせよう。横の人と合わせよう。」そんな意識を持っていないと  
ぜったい  
絶対にまっすぐにそろえることはありません。また、きじゆん じぶん いち  
また、基準になる人は自分の位置を  
おぼ うご  
しっかりと覚えておかななくてははいけません。みんなの動きがそろっていて、ほんとう  
はた おと はくりよく  
にきれいでした。また、旗の音も迫力がありました。さすが、かや だしょう こども  
萱田小の子ども  
ちだとおも  
ちだと思いました。5・6年生のみなさん、すてきなえんぎ  
すてきな演技をありがとうございました。

## 保護者の皆様へ

本日、5・6年生の“Challenge to the future”の発表会を行いました。1回目は6年生の保護者の方の前で、2回目は、1年生から4年生までの前で発表しました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総合体育祭がありませんでした。運動会も規模を縮小したためダンスはどの学年もやっていません。来年度以降のことを考えると、今年は今年で6年生から5年生にしっかりと演技を引き継いでおかないと困ってしまう…。そんなこともあり、5・6年の先生たちから「ぜひフラッグ・クロスの演技に取り組みたい。できれば発表会もしたい。」という話がありました。「もちろん、ぜひお願いします！」そうして、練習を重ね今日の発表会を迎えました。出来栄は、「児童のみなさんへ」に書いた通り、すばらしいものでした。

私は、昨日の最後の練習を2階から見ていて感じたことがあります。それは、「子供たちって、本当に偉いなあ。」ということです。なぜならば、演技をすることを「なんでこんなことをしなくてはいけないのだろう。」と、理不尽に思っている子供がもしかしたらいるかもしれないと考えたからです。私が5・6年生の指導をしているとき、どこの学校にも総体の演技のことを「なんでこんなこと…」と思っている子供がいたからです。当然、学校演技に誇りをもって、憧れの気持ちをもって取り組んでいる子供たちも多くいます。教師の意図をくみ取ることのできるすばらしい子供たちです。いろいろな思いをもちながらも、みんなと一緒にしっかりと演技をしている姿がすばらしいと思いました。もちろん、「みんなと心を合わせて演技をすることのすばらしさ」や「一つの作品をつくり上げるために努力することのすばらしさ」に気付いてほしいという思いはあります。けれど、「自分がやりたくないことも黙って言われたとおりにやることの大切さ」も理解してほしいと思います。学校は、我慢することが多いところです。しかし、社会に出ても我慢することは多いはずで、学校は、もちろん学力を身に付けるところですが、「我慢すること」「言われたことを黙ってやること」を身に付ける場でもあるのではないかと、5・6年生の演技を見て考えました。

それにしても、今日の演技は市内の学校の人達にも見てもらいたかったです。指導した先生たちの思いを、子供たちがしっかりと受け取って表現した作品でした。運動会と同様、映像でもご覧いただけますので、ぜひご覧ください。